

車速スイッチキット取付説明書(Ver1.1)

081127

この度は、車速スイッチキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。車両に接続する前に必ず裏面の検査を行って、本商品が正常であるということを確認してください。

基本キット製品構成 ・コントローラー(青2) 1個 ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット 取付説明書 1枚

配線方法

ケーブル線色	説明と主な接続先
黒	ボディアースへ接続。
赤	常時電源の+へ接続。
青	車速スイッチ1出力(NC)。
緑	車速スイッチ1出力(COM)。
紫	車速スイッチ1出力(NO)。
青/白	車速スイッチ2出力(NC)。
緑/白	車速スイッチ2出力(COM)。
紫/白	車速スイッチ2出力(NO)。
茶	車速設定線。
灰	車速信号へ接続。
黄	車速設定線。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

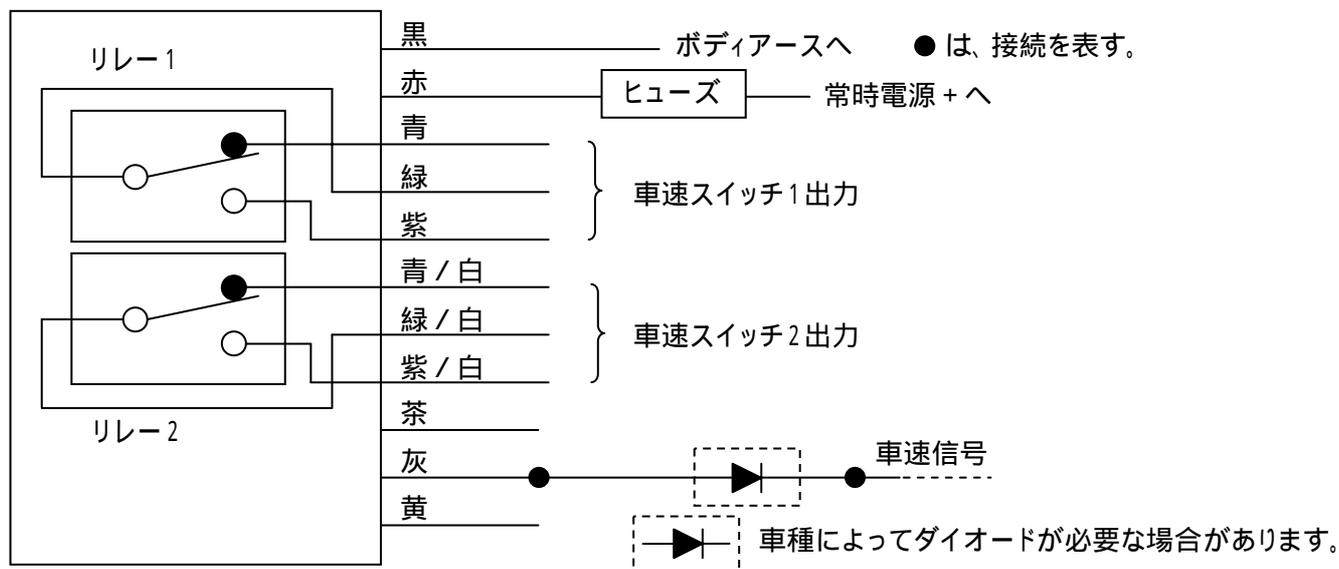
基板内ジャンパー設定について。
 ・JP1、JP2、JP3ともに未使用。

速度設定方法

車両を走らせて設定したい速度になったときに茶線をアースにつなぎます。(車速スイッチ1の設定ができます。)
 車両を走らせて設定したい速度になったときに黄線をアースにつなぎます。(車速スイッチ2の設定ができます。)
 設定が終了したら、茶線と黄線は、絶縁テープで保護してください。
 それぞれのリレーが、設定速度以上になればオンします。設定速度 - 以下になればオフします。
 リレーの接点容量は、16DC 20A以下です。これ以上の負荷をかけると破損します。また、誘導負荷(モーター等)を接続する場合は、10A以下でお使い下さい。

基本結線図

配線するときは必ず11ピンのコネクターを抜いて作業してください。

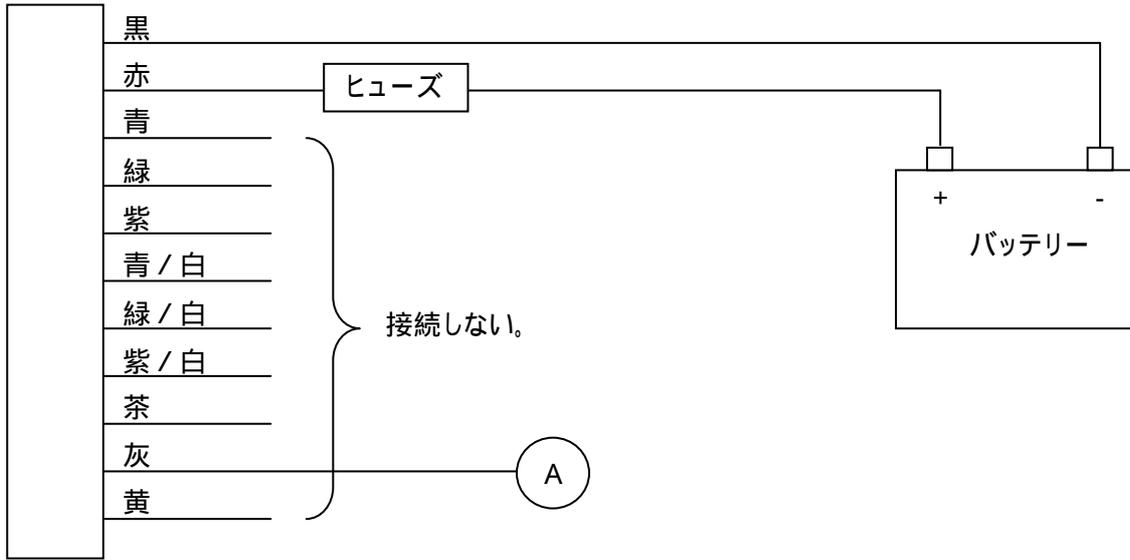


車両を走らせて設定したい速度になったときに一瞬アースにつなぎます。(使用中はオープン)

車速スイッチキット検査方法

車両に接続する前に必ず以下の検査を行って、本商品が正常であるということを確認してください。

配線するときは必ず11ピンのコネクタを抜いて作業してください。



1. キットの赤線をバッテリーの+に接続する
2. キットの黒線をバッテリーの-に接続する。
3. 11ピンコネクタをキットに差し込む。
4. 2秒後リレーの「カチッカチッ」という音がする。(リレー1とリレー2が作動。)
5. 灰色の線(図のA)をバッテリーの-に断続的に接続する。(1秒間に3回以上、接続させたり、離したりする。)
6. リレーの「カチッカチッ」という音がする。(リレー1とリレー2が作動。)
7. 灰色の線(図のA)をオープンにすると、数秒後、両方のリレーがオフする。

1から7項まで飛ばしなしで、すべて動作すれば、本キットは正常です。実際に車両に接続して正しく動作しない場合は、配線に問題がありますので、配線関係を見直してください。

当社パーキングセンサーを前部に取り付ける場合の車速スイッチの使用方法

車速が設定速度以上になるとパーキングセンサーの電源が切れます。

1. 青線をACC電源に接続。
2. 緑線をパーキングセンサーコントローラーの+に接続し、パーキングセンサーコントローラーの-をアースに接続。エンジンをかけるとパーキングセンサーが起動し、設定速度以上になると自動的にパーキングセンサーがオフします。

